

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第三学年 国語



組	番号	名前

【「読むこと」を問う問題】

① 次の文章を読んで あとの問いに答えなさい。

① 「将来の夢は？」 「今後の目標は？」 誰もがこんなふうに問われたことがあることだろう。目標をもち、それに向かい脇目も振らず努力することは、もちろん素晴らしいことである。メディアやノンフィクションでも、ある道を究めた者の物語はよく取り上げられる。人々はそのような物語に触れ、心を揺さぶられ、「私も」と自分を奮い立たせることもある。

② しかし、目標を立てるといふことは本当に有益なことなのか。学校で新学期や定期テストの目標を立てた経験のある人も多いと思うが、それが全て自分の努力、ひいては成長につながっていただろうか。誰もが「人生を有意義にするために必要だ」と答えるであろう目標。その光と影に迫っていこうと思う。

③ まず、目標を立てることの光の部分に焦点を当ててみよう。

④ 目標を立てることで、私たちは何をすればよいかを明確にできる。例えば、「最も速く百メートル先まで走った人が勝ち」とわかっていたら、速く走るための努力をする。間違っても、一生懸命逆上がりの練習を始める人はいないだろう。目標を明確にすることで、自分は何をどのように伸ばせばよいのかがわかり、そのための努力がしやすくなる。これは、目標を立てることの大きな利点だ。

⑤ また、目標は私たちに自信を与えてくれる。何かしらの目標を立て、努力し、それを達成した時のことを思い出してほしい。達成感がわき上がってきたはずだ。目標を達成することで、「私は頑張ればできるのだ」とか、「次は何に挑戦しようか」などと、目標を達成した自分に満足し、次の目標への意欲をかき立てられる。つまり、目標を立て、達成することで前に進む力を得られるのだ。

⑥ 一方で、目標は私たちの視野を狭めてしまう危険性をはらんでいる。「最も速く百メートル先まで走った人が勝ち」ならば、レースの途中に咲いている花に目をとめたり、イモムシを運んでいるアリに気づいたりすることはない。いかに早く、いかに効率よく目的地までたどり着くか、ということだけに気をとられていると、その途中で得られるはずの転機や発見を見逃してしまう。もしかしたら、あなたには誰かの幸せを彩る花束を作ったり、生き物の新たな生態を発見したりする可能性が秘められているかもしれない。しかし、百メートル先に最も早くたどり着くことしか頭になかったら、あなたの中にある隠された才能や興味・関心は埋もれたままだ。

⑦ 目標が、現在の能力を大きく超えている場合も注意が必要だ。たとえ自分の興味・関心が高い分野で、かつ、努力が苦にならない状況だとしても、自分を追い詰めることになってしまうかもしれない。あなたも、漢字や英語の検定の合格といった目標であれば、迷わず進めるだろうが、ノーベル賞受賞を目標としたらどうだろうか。何年かかるか、研究に係る費用はどのくらいかなどと考えを巡らせることだろう。もしかしたら、そこまでして達成しなくてもよいと途中で考えが変わり、目標自体を放棄するかもしれ

ない。目標を立てることの利点であるはずの、明確化と達成感を邪魔してしまうこともあるのだ。

⑧ このように考えていくと、目標はただ立てればよいわけではないような気がしてくる。目標を立てることで、人生の可能性を狭めてしまうかもしれない。あるいは、自ら不幸に向かつてしまうかもしれない。だから、もし今後あなたが「将来の夢は？」「今後の目標は？」などと誰かに問われたとき、即答できなくてもよいのだ。自分を伸ばすために必要な行動がわかっていたらよい。さらに、その途中であなたにしか見つけられないものを見つけたら開かれた心があれば申し分ない。

⑨ もちろん、いわゆる将来の夢や野心を全て否定するつもりはない。すでにそれをもっているという人は、素晴らしいと思う。しかし、誰かを喜ばすために無理矢理もたされた目標や、目標達成ばかりにとらわれることは、あなたの人生に暗い影を落とすかもしれないことを覚えておいてほしい。

(1) 本文の①～⑨のうち、本論に当たる段落を指摘したものととして、適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア ②③④⑤⑥⑦ イ ②③④⑤⑥⑦⑧
ウ ③④⑤⑥⑦ エ ③④⑤⑥⑦⑧

レベル 11

(2) 次のア～オのうち、本文の内容の説明として適切なものを二つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 目標を立てることの欠点を示し、目標を立てることを否定している。
イ 目標が達成感を与えてくれることについて、百メートル走の例を使って説明している。
ウ 一般的に信じられていることに疑問を投げかけ、論を進めている。
エ 目標について様々な視点で考察し、目標を立てる際の注意点について論じている。
オ 誰もがされたことのある質問に、即答する方法を示している。

レベル 10

(3) 次は、本文の内容を説明したものである。空欄アに当てはまる言葉を三字で、空欄イに当てはまる言葉を五字で本文中から探し、書き抜きなさい。

レベル 10

目標は私たちに ア を与え、前に進む力をくれるという利点があるが、目標が イ に合っていないと、その利点を阻害する危険性がある。

